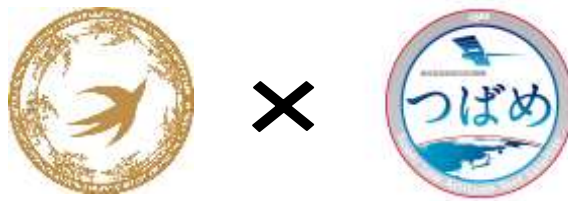


2019年8月14日



「つばめ」が結ぶ新たな縁 JR九州と宇宙航空研究開発機構（JAXA）コラボ企画がいよいよ始動！

JR九州では、宇宙航空研究開発機構（JAXA）の人工衛星「つばめ」と九州新幹線「つばめ」が同名であることをきっかけに、人工衛星「つばめ」による宇宙（高度約220km）からの九州新幹線「つばめ」の撮影や熊本博物館にてJAXAによる「宇宙教室」などのコラボ企画を実施することになりましたのでお知らせいたします。

1 企画内容

宇宙を飛行する「つばめ」が弊社施設の熊本総合車両所に留置している九州新幹線「つばめ」を撮影します。撮影した画像は、後日開催する人工衛星「つばめ」宇宙教室で初公開するとともに、JR九州HPやSNSなどでお知らせいたします。

2 宇宙からの撮影について

撮影日時 2019年8月29日（木） 6時30分頃
場 所 熊本総合車両所（熊本市南区富合町田尻 343番地）
そ の 他 天候不良（雲など）の場合、映らない場合があります。
荒天の場合は、撮影を行なわない場合があります。
8月19日（月）の6時30分頃にテスト撮影を行ないます。
（8月29日の撮影がうまくいかなかった場合は、テスト撮影の画像を公開します）



「つばめ」（800系）の外観

3 人工衛星「つばめ」宇宙教室について

開催日時 2019年8月31日（土） 14時45分～15時25分
場 所 熊本博物館「プラネタリウム」
内 容 人工衛星「つばめ」のミッションについて
九州新幹線「つばめ」の画像公開
※天候不良で画像を公開できない場合があります
対 象 小学生（小学生3年生以下は保護者同伴）
※一般の方もご参加いただけます。
定 員 170名
費 用 入場料
申し込み 不要（当日9時より先着170名に整理券を配布、お一人様あたり1枚）
熊本博物館 TEL 096-324-3500 詳しくは以下のURLをご参照ください。
<https://kumamoto-city-museum.jp/>
主 催 宇宙航空研究開発機構（JAXA）、九州旅客鉄道株式会社
共 催 熊本博物館

人工衛星「つばめ」の外観
(C) JAXA

超低高度衛星技術試験機「つばめ」について

- ・ 概要 2017年12月23日に種子島宇宙センターから打ち上げた質量約400kgの人工衛星です。多くの人工衛星は高度600~800kmを飛行していますが、「つばめ」はこれまで未開拓だった高度300km以下の「超低高度軌道」を飛行しています。この高度では大気の抵抗が大きいいため、人工衛星は飛行を続けることが困難でしたが、「つばめ」は高効率のイオンエンジンを使って、超低高度にて飛行を続けて地球観測を行なう、世界初の人工衛星です。
- ・ 名称の由来 衛星の形状がつばめのような風貌とつばめのように低い高度を飛行することから名付けられました。

JAXA サテライトナビゲーター つばめ (SLATS) <http://www.satnavi.jaxa.jp/project/slats/>

JAXA サテライトナビゲーター Twitter アカウント「@satellite_jaxa」

JAXA とは

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 (Japan Aerospace Exploration Agency, JAXA) は、日本の宇宙航空に関わる国立研究開発機関です。宇宙航空分野の基礎研究から、人工衛星やロケットの開発・利用に至るまでを一貫して行なっています。